

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	令和3年度 第2回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	令和4年3月24日（木）午後1時00分から午後3時20分まで
開 催 場 所	愛西市文化会館 3階 第二会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	—
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 附議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 巡回バス乗車実績について (2) その他の事業について <ul style="list-style-type: none"> ・福祉タクシーと巡回バスについて 3. その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>愛西市巡回バス運行検討委員会委員名簿</p> <p>巡回バス各ルート停留所別乗車一覧</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	NPO 法人まちづくりの達人ネットワーク
副委員長	水野 壽里	佐屋地区
委 員	石原 ひろみ	佐屋地区
	高田 恭代	佐屋地区
〃	黒宮 武志	立田地区
〃	加藤 輝彦	立田地区
〃	永井 初子	立田地区
〃	岡本 敏秋	八開地区
〃	三輪 義治	八開地区
〃	伊藤 由美	八開地区
〃	松永 恵美子	佐織地区
〃	梨本 嵩巳	佐織地区

氏 名	所 属
齋藤 公治	社会福祉課
加藤 久貴	高齢福祉課

事務局

氏 名	氏 名
吉田 充宏	上園 智弘
牛田 雄貴	

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>ただ今から、令和3年度 第2回 愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>この愛西市巡回バス運行検討委員会は、公開の会議となっております。会議開催の30分前から10分前までの傍聴人の受け付けをしました結果、1名の傍聴人がございましたのでご報告申し上げます。</p> <p>では、お手元の資料、次第1. あいさつ 伊豆原委員長からご挨拶をいただきます。</p>
委員長	(委員長あいさつ)
事務局	これ以降、本日の会議の取り回しにつきましては委員長の方でよろしく願います。
委員長	「次第2附議事項(1)巡回バス乗車実績について」事務局より説明願います。
事務局	(事務局より資料説明)
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご発言ありますか。
委員	佐屋老人福祉センターの利用が多いのですが、お風呂の利用ですか。
事務局	コロナの関係で施設の利用制限がありましたので、おそらくお風呂の利用者が多いと思います。
委員	ルート表の中で、乗り換えができるバス停の施設など、色をつけていただくと区別しやすいのでは。
委員長	バス停の近くに公共交通機関の駅や公共施設などであることがわかれば、どこのバス停の利用が多いか分かる。
委員	<p>立田ルート of 山路のバス停ですが、利用者が少ないため、現在のバス停より東側（佐屋川用水の方）へバス停を新設していただくと住宅が多く市役所へ簡単に行くことができるので検討していただきたい。</p> <p>佐織南ルート of 津島市民病院について、利用者が多いので直通のルートを設けてもよいのではないかと。</p> <p>佐屋中央ルート of 日置公民館の利用が多い。そのため、佐屋東ルートも日置公民館で停まるようにしていただきたい。</p>

委員	佐屋老人福祉センター利用者が多いが、佐織老人福祉センターの利用者は少ない。路線の見直しが必要な時期にきているのではないか。
委員	巡回バスで津島市民病院を利用する方が少ない。津島市のコミュニティバスを利用する方も少ない。利用本数を追加するなど工夫が必要ではないか。
委員	津島市民病院の発着時間について、津島市と愛西市で調整していただくとありがたい。
委員	巡回バスの運転手にご意見を伺いたいのですが。
委員長	どのようなご意見ですか。
委員	バスを利用されている方から直接お話やご意見を聞いていると思いますので、リアルなご意見などを聞いてみたいのですが。
委員長	事務局が把握しているのではないのでしょうか。
事務局	巡回バスの運転手から、直接話を伺うことがあります。巡回バスの運行を委託事業者へお願いしておりますので、事業者は運転手に余裕があるわけではありません。必ずこの会議に出席していただくことは難しいと考えます。
委員長	どのような意見を聞きたいのか、具体的にしておかないと運転手が困るのでは。また、意見を聞きたいのであれば事務局に、「〇〇の件について」としてヒアリングを行ってもらえばよい。
委員	過去に利用者の方へアンケートを取った記憶があります。 今は、コロナ禍のため難しいと思いますが。
委員長	事務局では、アンケートなど実体調査をする予定はありますか。
事務局	今のところ予定はございません。
委員長	本日の資料だけで判断をすることは難しい。 皆さんが、ボランティアで実施することは大変ですので、必要であれば予算を取って行わなければならない。
委員	過去に立田ルートについて、アンケートを実施しました。その際、「この巡回バスはありがたいので、絶対に無くさないで欲しい。」というご意見が圧倒的に多かった。

<p>委員長</p>	<p>コロナ禍のため、聞き取りのアンケートは難しい。</p> <p>巡回バスを周知することは必要。最近「ホームページに載せた」などと言われるが、どれだけの方がホームページを見ることができるか。高齢者の方は見ることができないので、紙ベースでも周知は必要。</p> <p>各団体に所属されている方は、紙ベースの物をコピーして会員に周知していただくこともできる。</p> <p>バスは、お元気で歩ける方でないと使えない。バス停から300～500m歩けないと難しい。それ以外の方はどうするか。また、300m以内の方で歩いてこられない方はどのようにするのか。歩けない方へのサービスはどのようなものがあるのか。</p> <p>元気な高齢者をつくるには、バスはとても良い乗り物です。</p>
<p>委員</p>	<p>要望ですが、バス停とバス停の真ん中に住んでいる方がおり、市に申請しカードをバスに見せると途中で乗車ができる仕組みができるとよい。</p> <p>佐織南ルートで、ヨシヅヤ本店に寄っていただきたいという意見を聞きました。</p>
<p>委員長</p>	<p>バス停以外のところで乗降する件は「フリー乗降」といい、安全性が問われるため、警察と協議が必要。街の中でフリー乗降をやっている例は少なく中山間地域でやっているところがある。</p> <p>道路交通法は、今年5月に改正されますが、バス停の前10m、後10mで合計20mはバス以外の車両は駐停車禁止になる。ですから、バス停をつくると、もともとそこに住んでいる方は駐停車禁止になるので簡単にバス停をつくることはできない。そのため、フリー乗降が必要であれば、その路線に車が何台通過するのかなどデータを集めて事務局が把握する必要がある。</p> <p>フリー乗降は、どこで実施しているか、県の交通対策課へ聞くと教えてくれる。</p> <p>次に、「(2) その他の事業について」に移ります。</p> <p>「福祉タクシーと巡回バスについて」と題しまして、前回、福祉タクシー事業の説明を受けましたが、前回から日にちが経過しておりますので、福祉タクシー事業について各委員からご質問がありましたらご発言をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>高齢者福祉タクシーは利用制限があり利用できない部分があるということで、利用制限を外せば利用が増えるのではないかと。また、買い物支援バスも利用者が多くて、月に1回しか利用できない状況の話も伺った。公共交通を充実するためには、予算を増やすことが必要である。</p> <p>佐織と津島市民病院と佐屋を結ぶルートの試行運転をやってみては、いかがか。</p>

委員	<p>移動手段をどうするのか。巡回バスは総務課、高齢者福祉タクシーは高齢福祉課、障害者福祉タクシーは社会福祉課、買い物支援は社会福祉協議会、ということで、前回勉強させていただいた。行政としてどのようにされるのか。難しい問題である。</p>
委員長	<p>目的が、福祉の目的であったり、またそれ以外の部分で全体としてどのようなサービスをやっていくのかを決めた方がよい。地域公共交通会議という会議体をつくって、そこに関係する事業者、福祉や警察などに加わっていただいているいろいろ勉強させてもらおうとよい。</p>
委員	<p>実態調査について、ボランティアでやっていただける方を募ることはできないか。</p>
委員長	<p>このコロナ禍では、聞き取りで調査することは難しい。 しかし、次回乗車の際に提出してくださいと約束では、きっと提出されない方が多いと思う。 ニーズをつかむ事は大切です。全体の仕組みを決めた上で、どのようなアンケートを実施するかを決めた方がよい。</p>
委員	<p>店の意見箱に、バスの発着のアナウンスを流してもらうように依頼した。その結果、すぐに対応はできませんが検討しますと回答をいただいた。</p>
委員	<p>意見やアンケートだけではなく、各団体の意見を吸い上げるようにしては。</p>
委員長	<p>皆さんの意見を聞いて、すべて対応することは不可能です。少しでも改善し、少しでも良いものにする。予算が無ければ、無いなりに皆さんで議論する事は大切です。楽しい乗り物、楽しく出かけることは大切です。買い物に出かけることも一つの楽しみである。</p>
委員	<p>週5回は、買い物で巡回バスを利用させてもらっている。</p>
委員	<p>巡回バスの車両にステップがある車両と無い車両があるので、運転手さんからステップが無いことをアナウンスしていただくと助かります。</p>
委員	<p>次の車両の買い替えの際は、低床タイプまたはステップを付けていただけないか。</p>
事務局	<p>現在、すべての車両にステップが付いております。点検などの理由で代車の場合は、ステップが無い車両になる場合もあります。今のご意見をいただいて、運転手からステップが無いことをアナウンスしていただくように伝え</p>

	ます。
委員	巡回バスの発着について、店内放送をしていただくと予算は不要ですよ。このようなサービスをお願いしてはいかがか。
委員長	ちょっとした事のサービスをお願いすると安心してお買い物ができる。店内放送は、発着の時間を気にしながら従業員の方に働いてもらう必要があるので難しいかもしれませんが、お金をかけないでできるサービスは他にありません。お出かけしやすい仕組みであることをPRするとよい。
委員	津島駅や弥富駅に巡回バスの乗り入れができないか、市から打診していただきたい。
委員長	駅に乗り入れの話は難しい問題であるため、関係市の担当者にどのようなになっているか確認をしたほうがよい。
委員	稲沢市のバスが勝幡駅に乗り入れをしているが、愛西市も津島駅へ乗り入れはできないか。
事務局	現在はどのようになっているか確認をしておりますが、過去にはバス停を設置するためには、費用が必要ということであった。
委員長	バス停を設置する際に、その場所がどこで誰の所有か、設置するときは、周囲にお住まいの方にも承諾をいただかなければならない。 いろいろ情報を得ることが必要です。 他に意見はありませんか。 長時間になりましたが、これをもちまして愛西市巡回バス運行検討委員会を閉じさせていただきます。皆様方のご協力に感謝申し上げます。 ＝閉会＝